未接種差別8県禁止　コロナワクチン　京滋などは「国対策を」　京都21・10・4　Dfile2021.10下

新型コロナウイルスを巡り、8県（長野、石川、岐阜、鳥取、三重、和歌山、徳島、高知）が条例で未接種者への差別を禁止している。ワクチンが経済再生の柱となり、未接種者が通常の社会生活を送りづらくなる懸念がある中、国や自治体の差別対策も曖昧なままになっている。

政府は今秋以降、ワクチンを2回接種したか、検査陰性のいずれかを示す証明書があれば、行動制限緩和の対象となる「ワクチン・検査パッケージ」を活用する方針。

【東京都議会　議事録】

令和３年第３回定例会(第18号)（速報版）　本文 2021-10-05　：増子ひろき【質問】

ワクチン未接種の方に対しては、ＰＣＲ検査等の陰性証明を利用して、その代用とする仕組みが国においても考えられていますが、検査方法に関して都で認証するなど、適切な検査精度が担保される仕組みとすべきですが、見解を伺います。

　国は陰性証明を取得するための検査は自己負担とする方針とのことですが、例えば体質の問題など、事情により接種できない方が差別的な対応を受けないようにするために、一定の条件の下で助成をすることは必要であり、国の対応が十分でない場合には、都独自の支援をするよう求めておきます。

【東京都の取り組み】

<https://www.sankei.com/article/20211103-6ZLIU77KOVLQPPBZ7CB4DVKEDQ/>

東京都「ワクチンパス」スタート、特典も

2021/11/3 20:07

新型コロナウイルスのワクチン接種記録を登録する東京都の「ＴＯＫＹＯワクションアプリ」の運用が１日から始まった。都は５人以上で１テーブルを使用する場合に提示を求めるほか特典も用意する予定で、東京版の「ワクチンパスポート」といえ、政府が年内導入を目指す本格的なワクチンパスポートの「テスト」としても期待される。ワクションアプリは無料通信アプリＬＩＮＥ（ライン）の公式アカウントから登録する。氏名や生年月日を入力した上で、運転免許証などの本人確認書類と、接種を証明できる書類の画像をアップロードする。その後、事務局の確認を経ると「登録済み」の画面を入手できる。これが「接種証明＝パスポート」となる。

都は現在、飲食店に営業時間短縮の要請はしていないが、１つのテーブルを５人以上で使う際には接種証明の提示を求めている。

　　　　　　　　　　　　→差別になっているかもしれない